保　証　書

品　名	ブルーパロットB200	シリアルNo. 製品本体に記載	
保証期間	お買い上げ日より1年間	お買い上げ日	年　月　日
お名前	フリガナ		
ご住所	〒		
	Tel：　（　）		
販売店 店名.住所.電話			

〔無料修理規定〕

1．取扱説明書にしたがった正常な使用状態で保障期間内に故障した場合には無料修理いたします。なお、故障の内容によっては修理にかえ同等品と交換させていただくことがあります。

2．保障期間内でも次の場合には有料修理となります。
(1)使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷
(2)お買い上げ後の落下、冠水等による故障・損傷
(3)火災・地震・風水害・落雷その他の天災地変、公害・塩害・異常電圧などによる故障・損傷
(4)本書の提示がない場合
(5)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合または、字句を書きかえられた場合

3．修理品を送られる場合、宅配便にてお送りください。修理依頼時の送料は送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては弊社は責任を負いかねますので、宅配会社に保障していただくなどの措置をお取りください。

4．本保証書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan）

修理履歴

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとに置いて無料の修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので修理等についてご不明の場合はお問合せください。

保障期間経過後、修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料にて修理いたします。

VXI JAPAN CORPORATION
株式会社　VXI
〒110-0016 東京都台東区台東1-28-7　IZU6ビル
電話：03-5812-5765　FAX：03-5812-5199
URL http://www.vxi.co.jp

blueparrott

ブルーパロットB200
ユーザーガイド

Bluetooth®

目次

1．準備

1-1　安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
1-2　使用上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
1-3　商品を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
1-4　各部の名前・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
1-5　用語解説・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
1-6　ブルーパロットB200でできること・・・・・・・・・・・・・7
1-7　使用範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
1-8　お使いになる前の準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
1-9　ヘッドセットの充電・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
1-10 ヘッドセットの調整・マイク位置設定・・・・・・・・・ 10

2．基本操作

2-1　スタンバイモード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
2-2　受話器モードとヘッドセットモードの切り替え・・・・ 11
2-3　ヘッドセットで電話をかける・・・・・・・・・・・・・・ 11
2-4　ヘッドセットで電話を受ける・・・・・・・・・・・・・・ 12
2-5　受話音量調整・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
2-6　送話（マイク）音量調整・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
2-7　ミュート（マイク消音）・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
2-8　ヘッドセットで通話中に電話機に切り替える・・・・・ 13
2-9　電話機で通話中にヘッドセットに切り替える・・・・・ 13
2-10 ペアリング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
2-11 表示ライトと操作音・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

3．ヘッドセットの電池交換・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

4．故障かなと思ったら・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

1．準備

1-1　安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために、必ずお読みになりお守りください。

⚠危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをした場合、人が死亡、または重症を負う危険が、切迫して生じることが想定されることを示しています。
⚠警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをした場合、人が死亡、または重症を負う可能性が、想定されることを示しています。
⚠注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをした場合、人が障害を負う可能性が想定されるか、または物的損害の発生が想定されることを示しています。

⚠危険

・専用の電池と電源アダプターをご使用ください。
充電池の液漏れあるいは、発熱、破裂により、やけどやけがの原因となります。

・接続端子をショートさせないでください。
発熱、破裂、発火により、やけどやけがの原因となります。

・充電池が液漏れした場合、その液が目に入らないようにしてください。
もし、目に入ったときは、失明の恐れがありますので、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠警告

・分解、改造、修理はしないでください。
火災、感電、故障の原因となります。

・煙が出る、異臭がする、異常音がする、その他普段と異なる現象が起こった場合、使用を中止してください。

・風呂場など水分や湿気の多い場所、または、濡れた手で使用しないでください。
感電、故障の原因となります。

・雷が鳴ったり、聞こえたときは、安全の為、使用を中止してください。

・充電端子やその他、接続端子に手や指などからだの一部が触れないようにしてください。
感電、けが、故障の原因となります。

・小さなお子様の手の届く場所には置かないでください。
感電、けが、故障の原因となります。

・金属類その他、導電性の物を充電用端子に接触させないでください。
火災、感電、故障の原因となります。

⚠注意

・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
発熱、液漏れ、故障の原因となります。

・電源アダプターは、コンセントに根本まで確実に差し込んでください、また、コンセントから抜くときは、必ず本体を持って抜いてください。コードを引っ張ると、コードが傷つき火災、感電の原因となります。

・コンセントを使用する場合、たこ足配線にしないでください。
火災、感電の原因となります。

・直射日光の強いところ、高い温度になるところ、極端に寒いところ、急激な温度変化のあるところ、埃、湿気のあるところには置かないでください。
火災、感電、故障の原因となります。

・長時間使用しないときは、安全の為、必ず充電池を抜き、電源アダプターをコンセントから抜いてください。

・傾いた場所など不安定な場所には置かないでください。
落下してけが、故障の原因となることがあります。

1-2　使用上のご注意

・本製品の対応プロファイルは、同じプロファイルを搭載する他のBluetooth機器との接続を保証するものではありません。

・同じ周波数を使用するIEEE802.11b/gの無線LAN機器に電波干渉を起こす可能性があります。

1-3　商品を確認する

ベースユニット

ヘッドセット

Tコード

電源アダプター

パッチコード

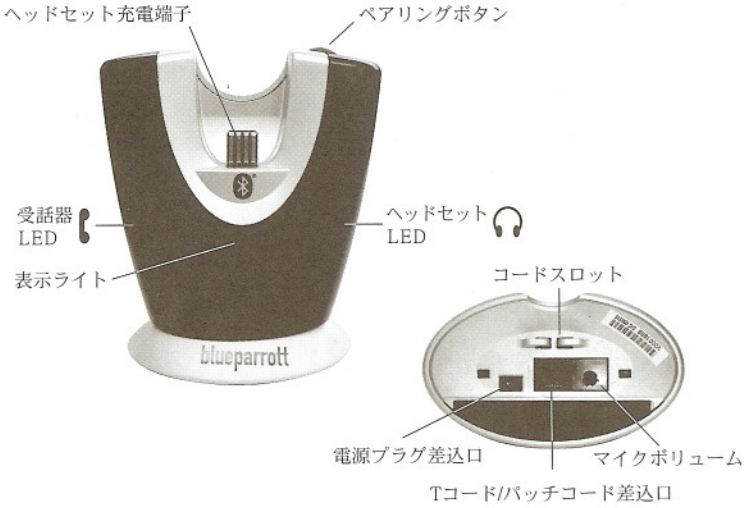
ユーザーガイド

クイックマニュアル

1-4　各部の名前

ブルーパロットB200 ヘッドセット

ブルーパロットB200 ベースユニット



1-5　用語解説

スタンバイモード：

ヘッドセットの機能ボタンの操作が可能となります。
ヘッドセットをベースユニットから外したとき、自動的にスタンバイモードになり、ベースユニットに戻すとスタンバイモードは解除されます。

ペアリング：

Bluetooth機器どうしを接続するため、相手機器をお互いに登録します。
登録された機器間でのみ接続を許可することができます。
出荷時には、このブルーパロットB200ヘッドセットとベースユニットはすでにペアリング済みとなっています。
他のBluetooth機器と組み合わせて使用する場合は、ペアリングが必要になります。

1-6　ブルーパロットB200でできること

ブルーパロットB200は、ベースユニットとワイアレスヘッドセットにより、Bluetooth技術を用いてハンズフリーによる通話を可能にします。

対応電話機：

IP電話機、デジタル電話機、PBX内線電話機、ボタン電話機などほとんどの電話機にてご利用になれます。

Bluetooth対応ヘッドセット：

Bluetooth対応ヘッドセットでパスキー“0000”を設定すると、このブルーパロットB200のベースユニットと組み合わせて使用できます。
ヘッドセットの取扱説明書でペアリング方法をご確認ください。

Bluetooth対応携帯電話：

Bluetooth対応携帯電話でパスキー“0000”を設定すると、このブルーパロットB200のヘッドセットと組み合わせて使用できます。
携帯電話の取扱説明書でペアリング方法をご確認ください。

Bluetooth対応PCモジュールまたはUSBアダプター：

Bluetooth対応PCモジュールまたはUSBアダプターでパスキー“0000”を設定すると、このブルーパロットB200のヘッドセットと組み合わせて使用できます。
それぞれの商品の取扱説明書でペアリング方法をご確認ください。

1-7　使用範囲

・ブルーパロットB200ベースユニットとヘッドセットの使用範囲は見通し距離で約２２m以内となります。
周囲の環境（ビルの鉄骨等）によっては、使用範囲が狭まりますので、使用範囲内で雑音が出る場合はベースユニットの設置場所を変えてみてください。
使用範囲から外れると雑音が入るなどヘッドセットの音質が悪くなりますので、範囲内でご使用ください。

・ブルーパロットB200と他社製のBluetooth対応ヘッドセット、携帯電話あるいはPCモジュールまたはUSBアダプターとの使用範囲はそれぞれの製品仕様により異なります。

1-8　お使いになる前の準備

A．ヘッドセットポートのない電話機（図A）

A-1．受話器のカールコードを電話機からはずし、代わりに付属のTコードの細い方のコードを接続します。

A-2．Tコードの太い方のコードをベースユニット底部の差込口に接続します。

A-3．受話器のカールコードをTコードの差込口に接続します。

A-4．付属の電源アダプターのプラグをベースユニット底部の+⊙-と表示された差込口に接続し、電源アダプターを電源コンセントに差し込みます。

（図A）

A-5．ベースユニット底部に接続したコードは、コードスロットに通し、固定します。（図D）

B．ヘッドセットポートのある電話機（図B）

B-1．付属のTコードの細い方のコードを電話機のヘッドセットポートに接続します。

B-2．Tコードの太い方のコードをベースユニット底部の差込口に接続します。

B-3 . 付属の電源アダプターのプラグをベースユニット底部の+⊙-と表示された差込口に接続し、電源アダプターを電源コンセントに差し込みます。

B-4 . ベースユニット底部に接続したコードは、コードスロットに通し、固定します。（図D）

（図B）

C . Cisco IP 電話機（IP Phone 7940以降の電話機）（図C）

C-1 . 付属のパッチコードのモジュラー（小）を電話機のヘッドセットポートに接続し、反対側のモジュラー（大）をベースユニット底部の差込口に 接続します。

（図C）

C-2 . 付属の電源アダプターのプラグをベースユニット底部の+⊙-と表示された差込口に接続し、電源アダプターを電源コンセントに差し込みます。

C-3 . ベースユニット底部に接続したコードは、コードスロットに通し、固定 します。（図D）

（図D）

1-9　ヘッドセットの充電

ご使用の前に、ヘッドセットをベースユニットにセットし充電します。充電が完了するとヘッドセット機能ボタンの表示ライトが赤色から緑色に変わります。(連続約１２時間)

完全充電の場合、約５時間の連続通話が可能となります。

使用後ヘッドセットをベースユニットに戻すと、表示ライトは赤色となり充電状態となりますが、緑色になるまで待たなくてもヘッドセットは使用できます。

注：ヘッドセットの充電時、表示ライトが数十秒で赤色から緑色に変わってしまう場合：

表示ライトが赤色から緑色に変わった後、そのままの状態で10分～15分経過後に、1分ほどヘッドセットをベースユニットから取り外し、再度、ベースユニットにセットしてください。充電が開始され、充電が完了するまで赤色表示が続き、充電が終わると緑色の表示に変わります。

ヘッドセットの状態により表示ライトは、以下のように変わります。

ベースユニットにセットされている時

・緑色：充電完了

・赤色：充電中(使用可)

ベースユニットから取り外した時

・橙色の点滅（数秒ごと）：スタンバイモード（使用可）

・赤色の点滅：電池残量が少ない為、要充電

・警告音(３０秒ごとにプップッと鳴ります。)：電池残量が少ない為、要充電

電池残量少の警告がでてから数分で電池はなくなります。通話中にこの警告がでたら電話機の受話器による通話に切替え、ヘッドセットをベースユニットに戻し充電してください。１時間の充電で、およそ１時間の通話が可能です。充電中は、電話機をご使用ください。

注：電池は消耗品です。充電してもすぐに通話できなくなったり、操作ができなくなった場合は、新しい電池と交換してください。

専用電池：2.4V　ニッケル水素（NiMH）電池（別売）

連続通話時間と待受時間 (完全充電時)

(ベースユニットとヘッドセット間の距離、遮へい物等環境により使用時間は変わります。)

連続通話時間：約５時間

待受時間：約５０時間

1-10　ヘッドセットの調整・マイクの位置設定

ブルーパロットB200のヘッドセットは均一ですぐれたオーディオ品質のプロ仕様マイクを使用しています。

使用の際はマイクを正しい位置にセットすることが重要です。

ヘッドセットの調整

１．ヘッドセットを左又は右の耳にあて、頭にセットします。

２．ヘッドバンドを伸縮し、頭に合うように調節してください。

３．マイクブームを調整してマイクを口元にセットします。

マイクの位置設定

１．マイクには表と裏があります。表には“TALK” 又は小さな点が表示されています。マイクの表側と口元が向かい合うようにマイクをセットします。

２．周りのノイズを遮断し良い音質を保つ為に、マイクを下唇から指一本（2cm）ほど離してセットします。

2．基本操作

2-1　スタンバイモード

ヘッドセットをベースユニットからはずすと表示ライトは橙色の点滅となり、自動的にスタンバイモードとなります。スタンバイモードでは機能ボタンを押すことにより、受話器モードとヘッドセットモードの切り替えが可能となります。

ヘッドセットのスタンバイモード

・スタンバイモード

スタンバイモード解除の状態で、ヘッドセットの機能ボタンを約３秒間 プップップッという上昇音が聞こえるまで押します。橙色の表示ライトが数秒ごとに点滅します。

・スタンバイモード解除

スタンバイモード状態で、ヘッドセットの機能ボタンを約３秒間 プップップッという降下音が聞こえるまで押します。点滅していた橙色の表示ライトは消えます。

2-2　受話器モードとヘッドセットモードの切り替え

スタンバイモードで、ヘッドセットの機能ボタンを1秒押すとプッという操作音が聞こえ、受話器モードからヘッドセットモード、または、ヘッドセットモードから受話器モードへ交互に切り替わり、ベースユニット正面左右にそれぞれのモードがLEDで表示されます。

左側：受話器　（緑色）　右側：ヘッドセット　（橙色）

2-3　ヘッドセットで電話をかける（発信）

1．電話をかける前にヘッドセットがスタンバイモードであることを確認します。

2．ヘッドセットを頭にセットしマイクを正しい位置にします。

3．ベースユニットの表示がヘッドセットモードになっていることを確認します。
受話器モードの場合は、ヘッドセットの機能ボタンを押してヘッドセットモードに切り替えます。

4-1．ヘッドセットポートのない電話機（1-8 Aの場合）
電話機の受話器を上げ、ヘッドセットで発信音が聞こえたら、ダイヤルします。
相手がでたらお話しします。（受話器は外しておきます。）
通話を終了するには、受話器を電話機に戻します。

4-2．ヘッドセットポートのある電話機（1-8 B,Cの場合）
電話機のヘッドセットボタンを押して発信音が聞こえたら、ダイヤルします。
相手がでたらお話します。
通話を終了するには、電話機のヘッドセットボタンを押します。

2-4　ヘッドセットで電話を受ける（受信）

1．電話を受ける前にヘッドセットがスタンバイモードであることを確認します。

2．ヘッドセットを頭にセットしマイクを正しい位置にします。

3．ベースユニットの表示がヘッドセットモードになっていることを確認します。
受話器モードの場合は、ヘッドセットの機能ボタンを押してヘッドセットモードに切り替えます。

4．電話がかかってくると、電話機の着信音が聞こえます。

5-1．ヘッドセットポートのない電話機（1-8 Aの場合）
電話機の受話器を上げ、相手とお話しします。(受話器は外しておきます。)
通話を終了するには、受話器を電話機に戻します。

5-2．ヘッドセットポートのある電話機（1-8 B,Cの場合）
電話機のヘッドセットボタンを押して相手とお話しします。
通話を終了するには、電話機のヘッドセットボタンを押します。

2-5　受話音量調整

通話中に、ヘッドセットのボリューム（上げる）/マイクミュートボタンまたはボリューム（下げる）ボタンを１秒間押す毎に、プッと操作音が聞こえ、ボリュームが上がります。（下がります。）

2-6　送話（マイク）音量調整

通話中、相手側でこちらの声が小さく聞こえる場合は、ベースユニット底部のマイクボリュームを時計方向に廻すと大きくなります。また、大きく聞こえる場合は、反時計方向に廻すと小さくなります。（図-1）

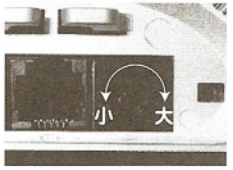


図１

2-7　ミュート（マイク消音）

通話中に、こちらの声を相手に聞こえないようにするには、ヘッドセットのボリ

ューム（上げる）/マイクミュートボタンを４秒間押します。プッと警告音が聞こえマイクはミュート状態になります。ミュート中はプッという警告音が断続的に鳴りミュート中である事を知らせますが、この音は相手には聞こえません。
再度、ボリューム（上げる）/マイクミュートボタンを４秒間押すとミュートは解除され、プッという警告音は消え相手とお話しできます。

2-8　ヘッドセットで通話中に電話機に切り替える

1-1. ヘッドセットポートのない電話機（1-8 Aの場合）
電話機の受話器を上げ、ヘッドセットの機能ボタンを1秒間押します。プッと言う操作音が聞こえた後、ヘッドセット🎧モードから受話器📞モードに変わり、受話器での通話に切り替わります。
通話を終了するには、受話器を電話機に戻します。

1-2. ヘッドセットポートのある電話機（1-8 B,Cの場合）
受話器を上げ、電話機のヘッドセットボタンを押すと、受話器での通話に切り替わります。通話を終了するには、受話器を電話機に戻します。

2-9　電話機で通話中にヘッドセットに切り替える

1-1. ヘッドセットポートのない電話機（1-8 Aの場合）
電話機で通話中、ヘッドセットの機能ボタンを1秒間押します。プッと言う操作音が聞こえた後、ヘッドセットでの通話に切り替わります。
(受話器は外しておきます。) 通話を終了するには、受話器を電話機に戻します。

1-2. ヘッドセットポートのある電話機（1-8 B,Cの場合）
ヘッドセット🎧モードになっていることを確認し、電話機のヘッドセットボタンを押すとヘッドセットでの通話に切り替わります。受話器は電話機に戻します。通話を終了するには、電話機のヘッドセットボタンを押します。

2-10　ペアリング

ブルーパロットB200のベースユニットとヘッドセットとは出荷時にペアリングされています。ペアリングが必要なときは、次の操作を行ってください。
ペアリング操作の前に、ベースユニットとヘッドセットのスタンバイモードを解除します。

ヘッドセットのスタンバイモード解除

機能ボタンを約４秒間押します。 プップップッと降下音が聞こえ、 点滅していた橙色の表示ライトが消えます。

ベースユニットのスタンバイモードの解除

ペアリングボタンを４秒間押します。ベースユニットの点滅していた橙色の表示ライトが消えます。

ブルーパロットB200のベースユニットとヘッドセットとのペアリング

1．他のBluetooth機器の電源を切るか、その機器を約１５m離します。
2．ベースユニットとヘッドセットは約１mほど離します。
3．ベースユニットのペアリングボタンを約５～１０秒間、ベースユニットの表示ライトが赤色と橙色で交互に点滅するまで押し続けます。（点滅しない場合は５秒ほどペアリングボタンを押した後、再度同じ操作をしてください。）
4．ヘッドセットの機能ボタンを、メロディー音が聞こえ表示ライトが赤色と橙色で交互に点滅するまで押続けます。（点滅しない場合は５秒ほど機能ボタンを押した後、再度同じ操作をしてください。）
5．５～１０秒後にベースユニットとヘッドセットの表示ライトの赤色・橙色交互の点滅がとまり、それぞれ２～３秒ごとの橙色の点滅に変わるとペアリング完了となります。

ブルーパロットB200ベースユニットと他社製Bluetoothヘッドセットとのペアリング

1．ブルーパロットB200ベースユニットとヘッドセットのスタンバイモードを解除します。
2．B200ベースユニットと他社製ヘッドセットとは約１mほど離します。
3．他社製ヘッドセットの取扱説明書を参照してペアリングモードにします。
4．B200ベースユニットのペアリングボタンを約５～１０秒間、ベースユニットの表示ライトが赤色と橙色で交互に点滅するまで押します。
5．ペアリングが完了するとB200ベースユニットの表示ライトが赤色・橙色交互の点滅から橙色の点滅に変わります。
（ヘッドセット側の状態は、そのヘッドセットの取扱説明書を参照下さい。）

ブルーパロットB200ヘッドセットとBluetooth対応携帯電話またはPCモジュール、USBアダプターとのペアリング

1．ブルーパロットB200ベースユニットとヘッドセットのスタンバイモードを解除します。

2．B200ヘッドセットと携帯電話（またはPCモジュール、USBアダプター）とは約１m離します。
3．ヘッドセットの機能ボタンを、メロディー音が聞こえ表示ライトが赤色と橙色の交互に点滅するまで押続けます。
4．携帯電話（またはPCモジュール、USBアダプター）の設定はその取扱説明書のペアリング操作を参照して設定します。パスキーは“0000”をセットします。
5．ペアリングが完了するとB200ヘッドセットの表示ライトが赤色・橙色交互の点滅から橙色の点滅に変わります。
なお、携帯電話（またはPCモジュール、USBアダプター）の状態は、その携帯電話（またはPCモジュール、USBアダプター）の取扱説明書を参照下さい。

2-11　表示ライトと操作音

ヘッドセットの表示ライト（ベースユニットにセットされている時）

ライト表示なし	充電不可 (ベースユニットの電源オフ)
緑色	充電完了 / 使用可
赤色	充電中 / 使用可

ヘッドセットの表示ライト（ベースユニットからはずした時）

橙色点滅（約３秒毎）	スタンバイモード状態
赤色点滅（数秒毎）	電池残量少の警告
赤色と橙色が交互に点滅	ペアリングモード

ヘッドセットの操作音

上昇音（プップップッ♪↗）	ヘッドセットをスタンバイモードにします。
降下音（プップップッ♪↘）	ヘッドセットのスタンバイモードを解除します。
操作音（プッ）	機能ボタンを押したときの操作音
断続音（プッ）３秒毎	ミュート中（マイク消音）
警告音（プップッ）３０秒毎	電池残量少の警告音

ベースユニットLED

ＬＥＤ表示なし	電源オフ
緑色 （左側）	受話器モード
橙色 （右側）	ヘッドセットモード

ベースユニットの表示ライト（ヘッドセットをはずした時）

橙色点滅	スタンバイモード
赤色と橙色が交互に点滅	ペアリングモード

3．ヘッドセットの電池交換

1．ヘッドセットのレシーバー下部のネジ２箇所をドライバーではずし、カバーをはずします。（図１,２）

図１

図２

2．中にあるプリント基板を指でおさえながら電池の赤と黒のコードのプラグ側の根元を持ってプラグを引きぬき古い電池をはずします。（図３）

図３

3．新しい電池のプラグの向きを確認して、プラグの奥まで確実に差し込み電池のコードがカバーではさまないようにセットします。（図４）

図４

4．カバーをしてドライバーでネジを留めます。

5．電池は充電されていませんので１２時間以上充電してからご使用ください。

⚠危険

・電池は加熱したり、火の中に投げ込まないで下さい。
爆発して火災やけがの原因となります。
・電池の端子をショートしたり、外装をはがしたりしないで下さい。
火災やけがの原因となります。
・専用の電池以外は使用しないで下さい。
火災やけがの原因となります。

4．故障かなと思ったら

●発信音が聞こえない

1．ヘッドセットがスタンバイモードになっていますか？
スタンバイモードではヘッドセットをベースユニットからはずしたとき橙色の表示ライトが数秒ごとに点滅します。(11ページ参照)

2．ヘッドセットモード🎧になっていますか？
ベースユニットの表示が受話器モード📞になっていたら、ヘッドセットの機能ボタンを押してヘッドセットモード🎧に切り替えてください。
(11ページ参照)

3．コードは正しくベースユニットと電話機に接続されていますか？

モジューラーはカチッと音がするまで確実に差し込んでください。
(8,9ページ参照)

4．電源アダプターが正しく接続されていますか？
電源が接続されるとベースユニットの受話器LED📞が緑色で点灯します。

5．ヘッドセットは初めてご使用になる前に１２時間以上充電しましたか？
充電が完了するとヘッドセットの表示ライトが緑色で点灯します。
(9ページ参照)

6．電話機の受話器がはずれていませんか？
電話機は電話を受けられる状態に戻してください。

●相手の声が聞こえない
ヘッドセットのボリューム（上げる）/マイクミュートボタンを押して適切な音量にしてください。(12ページ参照)

●こちらの声が相手に届かない
マイクの裏表と向きを確認し正しい位置にしてください。(10ページ参照)
ベースユニット底部のマイクボリュームを時計方向に廻して送話（マイク）音量を上げてください。(12ページ参照)
マイクがミュート状態になっていないか確認してください。(12ページ参照)
電池残量少の警告がでていたら充電してください。(9,10ページ参照)

仕　様

Bluetooth バージョン	ベースユニット：Bluetooth V1.1準拠 ヘッドセット：Bluetooth V1.2準拠
通話範囲	屋外見通し２２m以内　＊1
使用周波数	２.４GHｚ（2,402～2,483.5MHz）
伝送方式	FH - SS（周波数ホッピング方式）
出力クラス	Class 2
動作温度	０℃～５０℃
動作湿度	１０％－９０％
発信出力	２.５mw（最大）
重量	ヘッドセット７５ｇ　ベースユニット２１５ｇ
通話時間	約５時間 ＊2
待受時間	約５０時間 ＊2
電池	ニッケル水素電池（NiMH）
対応プロファイル	ベースユニット：GAP. HS ヘッドセット：GAP. SPP. HS. HFP
適合規格	TELEC / FCC / CSA

＊１　他社製品とのペアリングの場合、それぞれのBluetooth機器の性能により変わります。
＊２　ベースユニットとヘッドセット間(Bluetooth機器間)の距離、遮へい物等により変わります。

アフターサービスについて
この取扱説明書の「故障かなと思ったら」を参考にして故障かどうかをご確認下さい。
万一、故障の場合は保証書に記載された無料修理規定に基づき修理いたします。

◎BluetoothとそのロゴマークはBluetooth SIG, Inc. の商標で、VXIはライセンスに基づき使用しています。

お問合わせ先
株式会社　ＶＸＩ
〒110-0016 東京都台東区台東1-28-7　IZU6ビル
電話：03-5812-5765 10：00～17：00（土曜・日曜・祝日除く）
FAX：03-5812-5199